

生活上の悩みを相談できる
身近な窓口があり、関係機関が
連携して解決してくれる。



災害時に避難支援が必要な方を
地域で支える仕組みが明確に
なっている。



2030年、市民の実感

松江市民のモットーは 「寛容」

国籍・年齢・性別や、性自認、
障がいの有無などにかかわらず、
多様性が尊重され、自分らしく過ごせる。



各地域で
「地域版まちづくり総合戦略」に基づき、
まちづくりのユニークなアイデアが実践され、
それを市域全体で共有している。



地域やNPOが青少年の
健全育成に取り組み、
青少年の自立と社会参加が
促進されている。

目標

市民活動・地域活動
への市民の参画割合
65%



松江のチャレンジ

- 高齢の方、障がいのある方が活躍できる場づくり・機会づくりを進めます。
- 多文化共生社会(※)を実現し、だれもが社会参加できる環境をつくりマインドを育てます。

※多文化共生社会…国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等に関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

- 公民館を中心に、世代間で交流できる機会をつくります。
- 市民、NPO、企業、行政がそれぞれの強みを生かし、連携しながらまちづくりを進めます。

私のチャレンジ


